

プログラムデザインコース

■ 「循環型社会を支える現場から学ぶ環境教育」②

～ごみが資源へ生まれ変わる仕組みと循環型社会の実践～

日 時： 2026 年 11 月 21 日（土）10:00～16:15
会 場： 三光株式会社 江島工場
定 員： 25 名
講 師： 岡島秀樹 氏、伊達俊子 氏、手代木優起 氏、山本歩美 氏、高田英治 氏、村山未来 氏
〔三光株式会社〕
石田好広 氏〔目白大学人間学部児童教育学科教授〕

集 合 時 間： 9:50
集 合 場 所： 三光株式会社 江島工場（島根県松江市八束町江島 1128-105）
ア ク セ ス： ①無料送迎バス
朝： JR 松江駅 南口（松江ユニバーサルホテル本館 付近）8:50 集合 9:00 出発予定（※所要時間 約 40 分）
夕： 三光株式会社 江島工場 16:30 出発予定 →米子空港（16:50 着予定）→JR 松江駅（17:50 着予定）

②マイカー（事前相談要）
駐車可能台数に制限があります。駐車場の利用を希望される方は必ず事前に事務局にお知らせください。

プログラム(予定)

9:00	松江駅前無料送迎バス出発 / 現地集合の受付 9:30～9:50
10:00	開会・挨拶、目的・スケジュール共有等
10:10	オリエンテーション（20 分） 山本氏 ・参加者自己紹介、アイスブレイク
10:30	三光株式会社 活動紹介（30 分） 岡島氏・伊達氏
11:00	体験：工場見学（60 分） 手代木氏 ・リサイクル施設、ごみの中間処理現場を実際に見学体験
12:00	昼食（※）
13:00	環境学習（30 分） 高田氏 ・ごみのお話、炎色反応実験、リサイクル燃料の観察 等
13:30	体験：カードゲーム（20 分） 村山氏 ・ごみの分別ゲーム ※1 グループ（4～5 名）ごとに体験
13:50	休憩
14:00	グループワーク 気付きの共有 （65 分） 石田氏
15:05	休憩
15:15	「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」（30 分） 石田氏
15:45	質疑応答
16:00	事務局からの御案内
16:15	閉講 16:30 バス発車予定

※ 当日は、お弁当（有料）を御用意します。詳細は参加者にお送りする「研修会のしおり」をご覧ください。
※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

■ 事業者情報（会社概要、活動概要など）

○三光株式会社

三光株式会社は、島根県・鳥取県を中心に、産業廃棄物の収集運搬・処理・リサイクルを行う「ECOで未来を創造する総合環境企業」です。1979年の創業以来、「地域にとってなくてはならない企業」を目指し、「地球環境保護活動」を環境基本理念に掲げながら、循環型社会の実現に取り組んでいます。

私たちの暮らしや産業活動から発生する廃棄物を適正に処理するだけでなく、資源として再利用することで、新たな価値を生み出す事業を展開しています。江島工場では、リサイクル製品の製造や近隣企業への蒸気供給、潮見コンビナートでは焼却処理で発生する排熱を活用した蒸気発電や陸上養殖、乾燥炭化処理の熱源利用など、エネルギーを循環させる利活用を進めています。

こうした取り組みは、地域の資源やエネルギーを地域内で循環させる「地域循環共生圏」の考え方にもつながっています。また、工場見学や出前授業を通じて、子どもたちや地域の皆さまに環境問題や資源循環について学ぶ機会を提供し、未来を担う世代や地域の環境意識の向上にも取り組んでいます。

○三光株式会社 江島工場

江島工場は、島根県松江市に位置する山陰最大級の総合廃棄物処理施設です。施設内には、破碎選別ライン、固形燃料(RPF)製造ライン、バイオマス燃料製造プラントなど複数の設備を有しており、様々な廃棄物をマテリアルリサイクルとサーマルリサイクルの組み合わせにより、効率的に再資源化しています。

また、廃棄物を焼却時に発生する排熱エネルギーを有効活用するため、約900m離れた近隣企業への蒸気供給をはじめ、蒸気発電や排熱を利用した陸上養殖などにも取り組んでいます。

工場見学では、廃棄物の処理工程やリサイクルの流れに加え、廃棄物由来の排熱を活用した発電や陸上養殖など、普段の生活ではなかなか見ることのできない現場を実際に「見て、聞いて、感じて」いただくことができます。こうしたプログラムが社会体験型の学習の場として、2025年6月に山陰地方で初めて、環境教育等促進法に基づく「体験の機会のある場」として松江市長の認定を受けました。

廃棄物が資源やエネルギーへと生まれ変わる仕組みを学びながら、環境問題や資源循環への理解を深めていただける施設です。

